

総本山住職 心保和尚 猊下

星雲大師の突然の訃報に接し、驚きを禁じ得ません。心よりお悔やみ申し上げます。

ご生前中、幾度かお目にかかり、親しくお話をさせていただいたことが思い出されます。世界的な新型コロナウイルス感染症のせいで、ふたたびお目にかかることがかなわぬままとなってしまったことを残念に思います。

ご遺族の皆様、佛光山関係者の皆様、信者の皆様、世界の仏教界の皆様など多くの方々のお嘆きも如何ばかりかとお拝察申し上げます。

本来ならば直接お悔やみ申し上げるところ、遠方のためかなわず、略儀ながら書中をもちまして、謹んで哀悼の意を表させていただきます。

2023年2月9日



福田康夫

日本国元内閣総理大臣